

Topics of the month

神々が宿る癒しと実りの島「杵岐」 杵岐焼酎酒蔵ツーリズム

十八親和銀行およびFFGビジネスコンサルティングは、杵岐酒造協同組合の実施する「日本産酒類のブランド化及び酒蔵ツーリズム推進事業に係るモデル事例構築のための調査事業」の支援を実施いたしました。

本事業の舞台は長崎県の杵岐島。ここでは大陸から伝わった製法で古くから麦焼酎の製造が行われ、現在は島内で7軒の焼酎蔵がそれぞれ独自の製法で麦焼酎を製造しています。

麦焼酎で唯一産地表示の可能な杵岐焼酎は、杵岐の特産の大麦を原料に、麴には米を使うという独自の製法があります。そうした独特な魅力がもつと国内外の愛好者に伝わることで杵岐焼酎の活性化につながると考え、この企画を考えました。

2021年7月にスタートしたこの企画は、幾度にわたる試行を繰り返して、昨年12月末に調査事業が完了いたしました。

総合的な情報発信・販売

杵岐の焼酎はそれぞれの酒蔵で自社の製品を販売してはいま



博多港からジェットfoilで杵岐に到着



杵岐焼酎ミニミュージアムで試飲



杵岐焼酎の銘柄ごとに合う食事を試飲ならびに試食



蔵元で吉崎焼酎の製造現場を見学



一支部博物館にて吉崎の歴史を学ぶ



蔵元社長の説明を受けつつ試飲

すが、それぞれの焼酎を飲み比べて気に入った製品を購入ができるような施設がなく、宿泊施設やフェリー乗り場の土産店にて販売されているものが中心でした。そこで島内の中心部に吉崎焼酎ミニミュージアムを設置し、来島者への情報発信、試飲・飲み比べ、小売販売を可能としました。固定式となるミニミュージアムの他にも、キッチンカーによる移動式ミニミュージアムも吉崎島の観光名所「猿岩」にて試行しました。

プロモーションツールの作成・キャンペーン

吉崎島を訪れる最も多くが福岡都市圏、東京都市圏の方々です。それら都市圏の方々に向けて吉崎焼酎のプロモーション動画を制作しました。吉崎焼酎のPR動画とともに、バーチャル蔵元見学映像などをYouTube

で配信し、SNSで拡散しました。

巡回バスによる

新たな動線の創出

吉崎焼酎と観光、グルメを堪能できる日帰りバスツアーの実証実験を行いました。ジェットフォイルの発着港を基点として、吉崎焼酎を軸とした1日体験を設定しました。

新たな消費スタイルの開発

焼酎文化のある日本人だけに限らず、佐世保在住の外国人にも参加いただき宿泊付きの吉崎焼酎体感ツアーの実証実験を企画しました。また、吉崎焼酎と吉崎食材を活用したフードペアリングメニュー及び吉崎焼酎を使った新たなカクテルメニュー（ゆず・生姜）を開発し、試食・試飲を行いました。

本事業は一旦昨年の12月末に終了しましたが、吉崎焼酎の知名度がますます上がり、ブランドとして確立することを当社は願っています。

FFGビジネスコンサルティングはこれからも九州の魅力発信と地位向上を目指し、様々な取り組みを企画してまいります。



蔵元の直売所でお気に入りの銘柄をお土産として購入